

島立小学校の沿革

明治	6年	5月	10ヶ村を合併して島立村とし、4つの学区に仮に小学校を設置。
	18年	12月	4学区を合わせて1学区とし、学校の位置を三の宮耕地に定め、校名を島立学校とする。
	19年	4月	三宮学校を本校舎、南栗学校・島立学校・荒井学校を分教場として授業を開始。
	20年	7月	新校舎上棟式及び開校式が7月3日に行われる。児童数184名。
	21年	4月	島立尋常小学校と改称する。
	25年	4月	高等科が設立され、島立尋常高等小学校と改称する。
	31年		校舎の増改築をする。
	36年	12月	体操場（体育館）が落成。
大正	2年	9月	新しく校舎が完成する。
	13年	4月	校舎増築落成。
昭和	7年	8月	新校舎が完成する。
	14年	10月	二宮金次郎の石像除幕式が行われる。
	15年	12月	奉安殿が落成する。
	16年	4月	村立島立国民学校と改称される。
	22年	4月	島立村立島立小学校となり、島立中が誕生し併設される。
	23年	6月	島立小学校PTA発足。
	28年	3月	島立中学校が高綱中学校となり移転する。
	29年	4月	島立村と松本市が合併し、松本市立島立小学校となる。
	30年	11月	新体育館が竣工する。
	31年	8月	開校70周年記念式典が開催され、校歌が制定される。
	35年	7月	プール竣工する。
	41年	12月	北校舎改築なる。
	50年	9月	北校舎改築工事始まる。
	58年	6月	南校舎北側に簡易スケート場設置。
	62年	11月	開校100周年記念式典を挙げる。窪田空穂歌碑建立。校旗等が寄付される。
	63年	4月	新校庭造成完了。遊具が寄付される。
平成	2年	5月	体育館改築工事始まる。（平成3年3月竣工）
	4年	7月	プール竣工する。
	5年	3月	窪田章一郎歌碑建立。（7月除幕式）
	6年	6月	中庭に川を造成し完成なる。「川開き」
		7月	校舎増改築工事始まる。（保健室・管理棟）
		12月	校舎増改築完了。管理校舎移転。旧管理校舎取り壊し児童昇降口前整備。
	8年	1月	西校庭改修工事始まる。（ロータリー、職員駐車場、門柱）
		7月	ボイラー施設撤去しFF暖房工事始まる。
	9年	7月	110周年記念人文字航空写真撮影。
		11月	島立小学校創立110周年記念集会在開催される。
	10年	3月	焼却炉廃止に伴い、コンテナ室前にごみステーションが設置される。
	11年	11月	校庭東側に畑が完成。
	12年	10月	第1回学校評議員会が開催され、地域の声を学校教育に反映する。
	13年	9月	トイレ3A（明るい、安心、安全）改修工事が完成する。
	14年	2月	第1回学校保健委員会が開催される。
	15年	9月	校内電話設置工事を行い、各教室との連絡が容易になる。翌年は各学年2組へも設置する。
	16年	7月	全校舎耐震工事を行う。
		10月	パソコンLANケーブルを全教室へ設置する。
	17年	7月	不審者対策として、地域で「子供見守り隊」が結成され、学校・PTAも加入する。
	18年	6月	島立中学校記念碑竣工式。
		8月	校舎外壁改修工事
	19年	7月	開校120周年記念集会・人文字航空写真撮影。
	21年	6月	松本市幼年教育研究会の発表校で島立中央保育園との交流授業を公開する。
	23年	10月	郷土資料室完成（南校舎2階）
	26年	7月	第1回島立っ子応援団運営委員会が開催される。
	27年	1月	大規模改修工事終了。（H25.6～2期に分けて実施）
	28年	10月	第1回島立っ子ふれあい体験会・バザーが開催される。
	29年	7月	130周年記念事業として航空写真、集合写真の撮影。（他に体育館大型ストーブの寄贈）
		11月	130周年記念音楽会が開催される。
	31年	3月	国旗、校名旗、スクールタイマーが寄贈される。
令和	元年	9月	校舎外壁補修工事（7月～9月）
		10月	視聴覚・放送・情報教育研究松本大会「道徳」が本校で開催される。
	2年	3月	南校舎・中校舎の一部教室へのエアコン取付工事（12月～3月）
		3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業（3月2日～3月18日）